株式会社登米精巧

宮城県登米市

生産性向上需要

要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

時代の変化(ニーズ)に敏速に対応し、異業種技術の相互活用による高度生産設備の提供をする「生産準備支援企業」

- ○自動車分野では、専用の新工場を建設。高効率な機械 の導入等を行い、自動車産業への参入に成功
- ○プレス加工、溶接組み立て、表面処理など多工程にわたり、同社で対応可能。高い競争力を保持している
- ○航空機分野では、県内中小製造業 5 社と共同受注体 「エアーズみやぎ」を結成。一貫受注体制を構築

企業基本情報

所 在 地 宮城県登米市迫町新田字日向 97-1

電話 /FAX 0220-28-2888/0220-28-2889

U R L http://www.tomeseicoh.co.jp/

index.html

代表者 代表取締役 後藤 康治

設 立 1989年

資 本 金 3,800万円

従業員数 97人



会社概要

同社は 1989 年にプレス事業の多品種少量生産からスタートさせ、徐々に複合加工・大型加工・金型設計等、対応の幅を広げた。現在では、開発設計から組立・製品出荷までの一貫生産体制を構築。省力化機器、産業ロボット関連の設計製作と精密部品加工、プレス加工、ユニット組立等を手掛けている。社内従業員の技能資格取得を推奨し、約7割が何らかの資格取得に至るなど、技術力向上を図り、半導体装置,高度電子部品,医療,航空機など、幅広い産業と取り引きしているのも特徴である。



会社施設外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

>>> 自動車部品専用の新工場による高効率な生産ラインを構築

大手自動車グループの有力部品企業であるプレス会社の協力を得るとともに、2014年には自動車部品専用の新工場を建設して高効率な機械の導入や、材料加工から溶接、表面処理までの一貫生産ラインを構築し、自動車産業へ参入。大手自動車メーカーへバッテリー関連の部品等を供給している。また、地域企業の自動車部品参入を後押し、地域経済に貢献し、新規参入「コネクターハブ企業」として部品の一部について、地域企業4社を開拓し、協力工場として活用し、技術支援も行っている。



自動車部品専用工場

>>> 一貫生産ライン構築により、川下ユーザーのニーズへ対応

同社は、「自動機の設計、開発部門」と「量産品生産部門」の2つの部門を社内に設置することで、経営を安定させている。また、プレス加工、溶接組立て、表面処理などの技術を保有して一貫生産を可能にしており、高い競争力を保持している。

航空機分野では、宮城県内の中小製造業 5 社と共に共同受注体「エアーズみやぎ」を結成。各社の得意分野を生かし、部品の加工から表面処理、最終検査に至るまで一貫して請け負える体制を構築している。



同社製品:カシメ機

>>> 県内企業との連携により共同受注体を結成

航空機分野では、宮城県内の中小製造業5社と共に共同受注体「エアーズみやぎ」を結成。各社の得意分野を生かし、部品の加工から表面処理、最終検査に至るまで一貫して請け負える体制を構築している。エアーズみやぎにおいて東京エアロスペースシンポジウム2015等の各種展示会へ出展し、共同受注体制や各企業の技術力等について提案活動を行っている。航空機特有の難削材や新素材の研究、分析や難削材の切削工具及び加工条件等の工法確立も共同で行っている。



エアーズみやぎ